

## 下仁田ジオパーク 教育部会

### 第1回部会報告 実施；20160512 木 下仁田町役場 2F 大会議室

- 0、教育部会 部長；保科 裕 副部長；谷川英樹（下仁田中学校）  
メンバー；小嶋浩司（下仁田小学校） 島田具広（下仁田高校）  
赤岡 明（下仁田町公民館）高橋真理子（日本ジオパーク下仁田応援団）

#### 1、下仁田ジオパーク教育部会の方針

下仁田町教育独自の「下仁田学習」を発展させ、ジオパーク活動に生かす。

#### 2、教育部会が「下仁田学習」を取りあげる背景

- ・下仁田町教育委員会教育研究所の作成した小中学校一貫プログラムである「下仁田学習」は、他に例を見ないプログラムで下仁田町の独自性がある。
- ・「下仁田学習」の四つの柱が、・ジオパーク ・荒船風穴 ・ネギ ・コンニャク であり、ジオパーク活動には最適である。
- ・下仁田町教育研究所の「下仁田学習」プログラムについて、昨年度で開発が教育研究所では終了している。

#### 3、教育部会での「下仁田学習」の取り組み方

##### ◆方向性

- ・「下仁田学習」をジオパーク活動の実践の中に位置づけて、プログラムの検証、改善および発展をめざす。
- ・「下仁田学習」を小中学校に限らず、下仁田高校での活用を検討し実践する。また、地元の方々へのジオパーク学習として、この「下仁田学習」の発展にむけて検討し、実践する。

##### ◆それぞれの具体的な取り組み

- ・小中学校 「下仁田学習」の継続（下仁田自然学校協力）と生徒からの要望による改善
- ・高等学校 総合学習に「下仁田学習」の基づく取り組みの検討と実践
- ・応援団 毎月ジオの日の活用。ジオサイト清掃時のジオサイト学習と案内
  - ① そのサイトの学習（自然学校の協力）ミニガイド養成講座
  - ② サイトの地域住民への普及と相談（災害不安など）自然学校協力
- ・公民館活動 チャレンジキッズなど、「下仁田学習」やジオサイトを踏まえた活動の継続
- ・下仁田自然学校 「下仁田学習」をもとにした小中高校への出前授業や野外実習、ジオガイド養成講座や公民館活動（チャレンジキッズ）などの支援。

##### ◆教育部会で、これらのジオパーク活動に関する教育活動を把握・検討・改善を行う。

\*各分野の部会メンバーは上記の実践を進めるとともに、それぞれの部署でのジオパーク関連教育活動の把握に努め、次の教育部会で報告し、特に問題点についてはみんなで相談する。

文責；保科 裕（下仁田自然学校）

◎次回 第2回教育部会 9月下旬～10月中旬 おって皆さんにメールでご相談いたします。それまで、上記アンダーラインをよろしく！・・・ご活躍ください。